

まちづくりペタンク

市の催しでペタンク広報

十一月三日に赤坂ファミリー公園で行われた「赤磐祭り」、十一月十九日にエコープラザで行われた「あかかわ eco いものまろしえ」に参加しました。「ペタンク案内者カード」に記入していただいた方に、DVD とパンフレット・新米2合をプレゼントしました。大勢の人が集まる市内のイベントに積極的に参加して、



「ペタンク」を目にしてもらうだけでもいいかなと思っ
ています。今回カードに記
名していただいた方には
「毎月ペタンク体験会」等
の案内葉書を送ります。ペ
タンクに関心を持ち、体験

市HPにペタンク

9月のペタンクゲーム体験教室にクリエイティブパートナーのmomoの市民ライタースさんが取材に来てくださり、このたび赤磐市ホームページにペタンクのこと掲載されました。

市民ライターのちびわんさんには「赤磐市で広がれる『陸上のカーリング』ペタンク！優しさあふれるその理由とは？」と題する記事の中で、「ペタンクも人も寄せ合いっこ」と表現していただき、

「ペタンクのよさは、世代や環境が違っても穏やかに『寄せ合いっこ』ができる球技。優しい雰囲気の中で人と人とがふれあえるなんて、ステキです。」と紹介してくださいました。

記事を読んで、あらためてペタンクの良さを教えられた気持ちです。
人も寄せ合いっこなんですね。生きがいや自己実現に向けて「つながり合う安心感」や「ふれあう楽しさ」

「知恵・力」を寄せ合って

豊かな人生づくり、明るい地域づくりができる。「ペタンク交流」にも「優しさ・楽しさ・協力」の全てがあり、それらを寄せ合っ

てグループができる。ペタンクが交流の場をつくるだけでなく、優しくつながり合う人々の温かな心も育てることになる。これは「まちづくり」の本質です。

あらためてペタンクの価値を確認し、気持ちを強く持つて今後の活動を続けることができそうです。市民ライターのちびわんさん、カメリエさん、ありがとうございます。

ペタンク紹介の記事をぜひお読みください。**赤磐市ホームページのトップページ上「移住・定住ポイント」をクリック**(タツブ)して、**ページ上部の「私たち赤磐市民ライタールサイト」をクリック**(タツブ)して、**ペタンクのいいところ紹介」をクリック**(タツブ)してください。ペタンク以外にもあかいわの心温まる情報が満載です。

会に来てくれる人が少しずつ増えていくことを期待しています。会員の皆さん、ペタンク広報の方法をいろいろ考え、やってみましょう。思いついたアイデアを実行してみましよう！声をかけてくださる方々からは「最近ペタンクよく聞くよ」「ペタンク、新聞にも載ったなあ」と言ってもらえています。皆さん様々な機会に広報を！

11月3日(金)の山陽新聞に掲載されました



ペタンクで交流、健康に

赤磐市ペタンク協会は2023年度から、競技を通じて住民の親睦を深め、健康づくりにつなげる「ペタンクでま

講習やサークル設立支援

赤磐市協会の「まちづくり」事業
フランス発祥のスポーツで、6〜10分先の目標「ビュット」に向けて金
属球を投げ、距離の近さを競う。市の協会には会
員23人・2チームが所属しており、同事業は市
の23年度「市民活動実践モデル事業」に採択され
た。5月からおおよそ毎月1
回ペースでグループ紹介
など競技の魅力や伝える
広報紙を発行。9月から
は毎月、山陽ふれあい公
園(同市正崎)で高齢者
や子ども向けの講習会を
行い、ルールや投げ方の
コツを指導している。活
動費はモデル事業の助成
金を充てる。67-9706。

ペタンクの予定

今後予定されているペタンク体験会は次の通りです。ペタンク初心者の方やペタンク初めての方、大歓迎です。ぜひ参加申込みをしてください。
十二月九日(土)
毎月ペタンク体験会
山陽ふれあい公園
朝九時三十分
参加費無料
令和六年一月十三日(土)

毎月ペタンク体験会
※会場時間等は十二月と同じです。
二月十二日(月・祝)
初めの一步から学ぶペタンク講習会
会場 瀬戸町江尻
レストパークドーム
時間 九時三十分
〜十二時三十分
参加費無料
※小学校三年生以上
申込みはこの情報紙をひろげた左上ペタンク協会まで

集まる・行う活動の意義

十一月二十日、山陽西小のクラブ時間にペタンクをしました。児童三十一人中半数以上が、初めてのペタンクでした。赤磐市ペタンク協会から十二人の会員が参加して、子どもたちのチームに一人ずつ付いてゲーム

のやり方を教えました。おかげで、授業時間の半分程度をゲーム時間に使うことができました。一人二人ではできないことが、十二人集まればスムーズにできます。集まる仲間がいるから、協会としての活動が成り立っていきます。集まって活動したことは「ペタンクでまちづくりの確かなあしあと」



11月20日(月)山陽西小学校クラブ活動でペタンク



です。会員一人一人が主役となつて行動し、ゆるくても温かいつながりを保ちながら力を合わせて前進することを大事にしましょう。今回の子どもたちへの授業は、子どもたちにペタンクの楽しさを味わわせ、ペタンクに親しみや興味を持ってもらうことが目的です。私たち協会会員にとって、ペタンクを教える体験を通して、教え方や声かけ・指示の仕方等を身につけていく機会と位置づけることができます。また、近い将来必ずやってくる「部活動指導の地域移行」に対応した「ペタンク部創設の受け皿準備」と考えることもできます。

一生懸命にやったことが無駄になってしまった
時々聞くことがあります。が、少しばかり長い人生を歩いてきた私たちは「結果はどうあれやったことに無駄はない」ということを知っています。ポジティブな気持ちで様々な活動に皆で取り組んでいきましょう